



2001年2月13日

各位

株式会社 日本総合研究所

パッケージソフト事業の推進について

株式会社日本総合研究所（本社：東京都千代田区一番町 16 番 社長：小井戸雅彦）は、平成 13 年度より、パッケージソフト事業への参入を本格的に開始することと致しました。

これまでは、システムインテグレーション事業（以下 SI 事業）において、各企業・自治体等からの個別受注を中心にシステム開発を行なっておりましたが、今後は、パッケージ化を念頭においた開発を進め、自社開発の業務アプリケーションを中心に本格的にパッケージ事業に取り組んでまいります。

上記戦略に基づき、今春に新規パッケージとして、ボイスセンターサービス 製薬業向け R/3 JD-NET 対応パッケージ 製造業・流通業向け企業間 WebEDI パッケージ セールス工房（仮称、中堅企業向け営業支援システム）を販売、その後も、従来弊社が SI 事業で培ってきたコア・コンピタンスを生かせる分野を中心にパッケージ・ビジネスを展開し、平成 14 年度において、売上 60 億円を目指します。

1. パッケージソフト事業参入への背景と組織体制

< 背景 >

IT 革命による急激な環境変化の中、e ビジネスに対する顧客ニーズが高まっておりますが、こうしたニーズへスピーディに対応すると同時に、より高付加価値で高収益のビジネスモデルを実現するために、弊社では SI 事業をカスタム・メイド型からプロダクト/パッケージ型へと戦略的にシフトしていくことに致しました。

< 組織体制 >

パッケージ事業推進のための組織体制として、昨年 10 月に本部機構として『事業企画部』と『事業化技術センター』を設置し、事業企画部が現業部門各部が行う商品開発・事業推進の全社的な統括を、事業化技術センターが先端技術・E ビジネス関連技術等の技術面のサポートを、また営業企画部が事前の対象マーケット調査やマーケティング戦略立案のサポートを行う体制としました。

2. パッケージソフト事業へのアプローチモデル

弊社の既存の業務、ノウハウを生かしながら次のようにパッケージ商品開発を行います。また、知的財産権時代の到来に備えて、著作権の保有や特許の取得を前提としたパッケージ商品化を推進します。

SI 受託案件での完成品をパッケージ商品として仕立て直し拡販

高度な業務ノウハウを有する分野の周辺市場調査に基づく新たな商品企画からパッケージを開発
創発・コンサルティング活動を通じて顕在化する顧客ニーズをとらえた商品企画からパッケージを開発

先進的 IT 技術、海外パッケージ等を活用し、新たな付加価値を持つパッケージを開発

3. 新規パッケージ概要

新規パッケージの概要は下記の通りです。

名 称	概 要	
ボイスセンターサービス	料金	A S Pサービス：月額 3 0 万円～（初期費用 4 百万円～） パッケージ：個別に見積もり
	特長	コールセンター業務における通話録音照会サービスを提供。大規模な CTI システム等を導入することなく、照会したい通話録音内容を携帯電話、F A X、i モード等経由で容易に照会可能。
製薬業向け R/3 JD-NET 対応パッケージ	料金	1 2 百万円～（ハード、導入支援除く）
	特長	製薬メーカーにおける受注 EDI 標準である JD-NET に対応。R/3 システム（SAP 社 ERP パッケージ）と連携して稼動する EDI パッケージシステム。
製造業・流通業向け企業間 WebEDI パッケージ	料金	個別に見積もり
	特長	製造業・流通業の業界標準 EDI データモデル（EIAJ 等）を採用し、Web による受発注データ交換や設計データ（画像）交換を実現。ASP サービス及びパッケージ販売を予定。
セールス工房（仮称） （中堅企業向け営業支援システム）	料金	ミニコンサル&パッケージで 9 百万円～（ハード、カスタマイズ除く）
	特長	弊社ならではのコンサルティングと SI の両面から中堅企業の営業革新を支援する Web 対応パッケージ。

4. その他パッケージ商品

弊社のパッケージ事業の対象フィールドと商品は下記の通りです。

対象フィールド	対象マーケットおよび対象商品
金融フィールド	【金融・銀行分野】 ・延滞債権管理システム ・部分償却管理システム ・T C M S パッケージ 他
	【クレジット・ファイナンス分野】 ・カード決済ネットワーク接続パッケージ ・コールセンター・ヘルプデスクパッケージ 他
サイエンス・エンジニアリングフィールド	【サイエンス分野】 ・人工地震波シミュレーション ・橋梁弾塑性解析システム 他
	【エンジニアリング分野】 ・構造解析系ソフト（JVISION、JSTAMP-Works 等） ・JMAG Series（電磁界解析ソフト） 他
産業フィールド	・PositionFlow®（ワークフローソフト） ・LiveStone®（ユーザーインターフェース・ツール） 他
公共フィールド	・人事給与システム ・学校事務システム ・国民年金システム ・上下水道料金調定システム 他

以 上

本件に関するお問い合わせ先

事業企画部 和田 明 TEL: 03-3288-4576 FAX: 03-3288-0403 E-mail: wada@mpd.jri.co.jp

広報部 阿部 智幸 TEL: 03-3288-4606 FAX: 03-3288-4688 E-mail: abe-t@tyo.mhq.jri.co.jp